

正答表 数学

マーク・解答上の注意事項

- 受検番号欄は、HB又はBの鉛筆（シャープペンシルも可）を使って、
□の中を正確に塗りつぶすこと。
- 記入した内容を直すときは、きれいに消して、消しきずを残さないこと。
- 決められた欄以外にマークしたり、記入したりしないこと。

良い例	悪い例
●	△ 線 ○ 小さい × はみ出し
○ 丸囲み ✕ レ点 ◎ うすい	

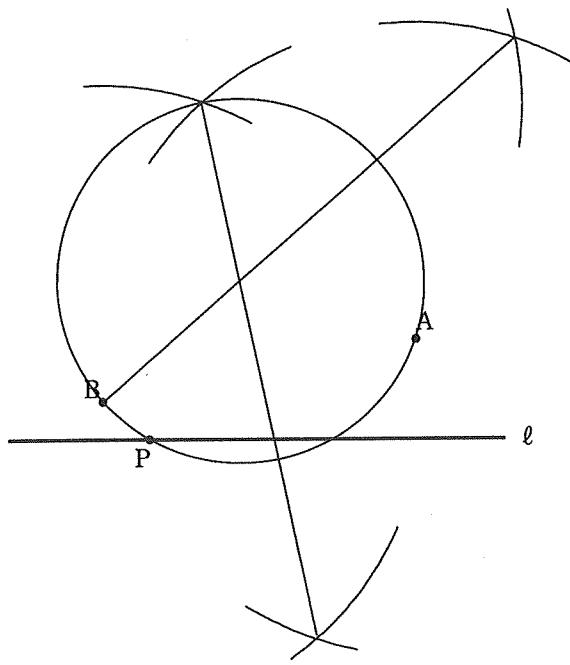
* 受検番号欄は裏面にもあります。

(7一国)

受 檢 番 号						
①	⑩	⑧	⑨	⑦	⑥	⑤
⑩	①	⑨	⑦	⑤	④	③
②	⑧	⑥	④	②	①	⑦
③	⑨	⑤	③	①	④	⑥
④	⑦	④	②	③	⑤	⑧
⑤	⑥	⑤	③	④	⑥	⑨
⑥	⑧	⑥	④	⑤	⑦	⑩
⑦	⑦	⑦	①	②	③	⑧
⑧	⑨	⑧	⑤	⑥	⑨	⑩
⑨	⑩	⑨	③	④	⑩	⑦
⑩	①	⑩	⑥	⑦	⑧	⑤

1

〔問 1〕	$4\sqrt{2} - 2$
〔問 2〕	$x = \frac{3}{2}, y = \frac{1}{2}$
〔問 3〕	8, 9
〔問 4〕	$\frac{2}{15}$
〔問 5〕	【作図】



2

〔問 1〕	$\frac{4}{9}$
〔問 2〕	$y = -x - 12$
〔問 3〕	【途中の式や計算など】

$x = -2, x = 1$ をそれぞれ $y = x^2$ に代入すると、
 $y = (-2)^2 = 4 \quad y = 1^2 = 1$
 よって、点 A の座標は $(-2, 4)$ 、点 B の座標は $(1, 1)$
 直線 AB の傾きは、 $\frac{1-4}{1-(-2)} = -1$
 したがって、直線 AB の式は $y = -x + c$ とおける。
 この式に $x = 1, y = 1$ を代入すると $c = 2$
 よって、直線 AB の式は $y = -x + 2$
 $AC : AB = 1 : 3$,
 $CE // BD$ より、 $\triangle AEC \sim \triangle ADB$ で、相似比は $1 : 3$
 よって、 $\triangle AEC : \triangle ADB = 1^2 : 3^2 = 1 : 9$
 四角形 CEDB の面積は $\triangle ADB$ の面積の $\frac{8}{9}$ 倍であるから、
 $\triangle ADB = \frac{56}{27} \div \frac{8}{9} = \frac{7}{3}$
 $-2 < s < 0$ として、点 D の座標を (s, s^2) とする。
 点 D を通り y 軸に平行な直線と、
 直線 AB との交点を F とすると、点 F の座標は、
 $(s, -s+2)$
 したがって、 $DF = -s + 2 - s^2$
 よって、 $\triangle ADB$ の面積について、
 $\frac{1}{2} \times (-s+2-s^2) \times (1+2) = \frac{7}{3}$
 $9s^2 + 9s - 4 = 0$
 解の公式により、
 $s = \frac{-9 \pm \sqrt{9^2 - 4 \times 9 \times (-4)}}{2 \times 9} = \frac{-9 \pm 15}{18} = -\frac{4}{3}, \frac{1}{3}$
 $-2 < s < 0$ であるから、 $s = -\frac{4}{3}$
 したがって、点 D の座標は $(-\frac{4}{3}, \frac{16}{9})$

(答え)	$(-\frac{4}{3}, \frac{16}{9})$
------	--------------------------------

解答用紙 数学

受検番号

3

〔問1〕 15 度

〔問2〕 (1) 【証明】

$\triangle BQE$ と $\triangle DPF$ において、

合同な正三角形の1辺であるから、 $BE = DF \dots \dots \textcircled{1}$

$\angle EBQ = \angle FDP = 105^\circ \dots \dots \textcircled{2}$

$BP = DQ$ のとき、

$$BQ = BD - DQ$$

$$= BD - BP$$

$$= DP \dots \dots \textcircled{3}$$

よって、①、②、③より、

2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから、

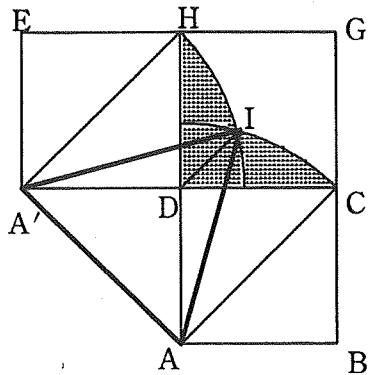
$$\triangle BQE \equiv \triangle DPF$$

4

〔問1〕 (1) $4 + 4\sqrt{3}$ cm

〔問1〕 (2) $\frac{224}{3}\pi$ cm³

〔問2〕 【途中の式や説明など】



上の図の色の付いた部分の面積を求める。

上の図のように $\triangle AIA'$ をかくと、

$\triangle AIA'$ は正三角形である。

よって、おうぎ形ACIの中心角は 30° である。

色の付いた部分の面積は、

$$\text{おうぎ形ACI} \times 2 + \triangle AIA'$$

$$- \triangle ACD \times 3$$

$$= (4\sqrt{2})^2 \times \pi \times \frac{30}{360} \times 2 + \frac{\sqrt{3}}{4} \times (4\sqrt{2})^2$$

$$- \frac{1}{2} \times 4 \times 4 \times 3$$

$$= \frac{16\pi}{3} + 8\sqrt{3} - 24$$

〔問2〕 (2) $\frac{1+\sqrt{3}}{2}$ cm²

(答え) $\frac{16\pi}{3} + 8\sqrt{3} - 24$ cm²